

営農指導技術ステップアップ講座で病害虫の防除について講義を行いました

2021年1月26日に、滋賀県農業協同組合中央会主催の営農指導技術ステップアップ講座「防除編」が、農業技術振興センターで開催されました。本講座は県内JAの営農指導員を対象に、栽培体系や病害虫防除などの知識の習得を目的として開催されています。全6回の講座のうち、今回は「防除編」について、病害虫防除所が講義を担当しました。

講座では、(1) 2020年度に問題となった病害虫とその防除方法、(2) 薬剤散布に限らない様々な防除手法、(3) 防除の基本的な考え方、について講義を実施しました。まず初めに、2020年度に問題となった病害虫について、出席者同士で情報交換を行いました。県全域で多発したトビイロウンカ、斑点米カメムシ類や一部地域で大きな被害が出たいもち病などが話題に上がり、防除を実施したが被害が発生したという意見もありました。その後の講義では、話題に上がった病害虫を中心に、県内の水稲・麦・大豆で発生する主要病害虫の適切な防除方法や時期について解説しました。



当所職員による講義